

# 取扱説明書(設置手順書)

## DEFED Motion Sensor

### 型式LS203JW

このたびは、「DEFED Motion Sensor」をお求め頂き誠にありがとうございます。お取り付け、ご使用前に必ず本取扱説明書をよくお読み頂き、正しく安全にご使用ください。

※本取扱説明書の本文説明内では、「DEFED Motion Sensor」を本製品と表記しております。

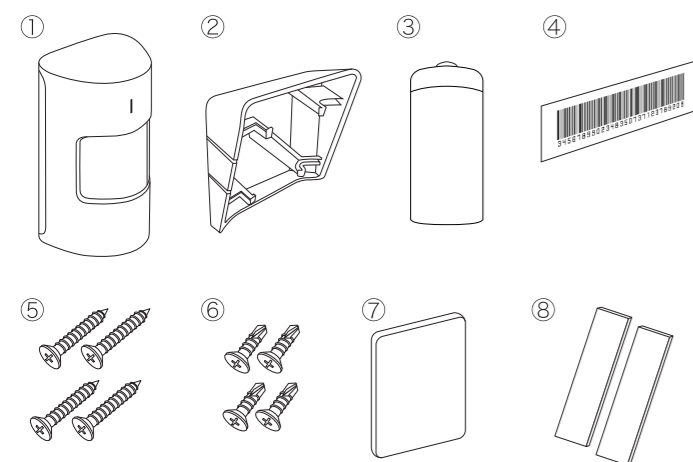
## 本製品の特徴

本製品は、動体を検知する屋内用のデバイスです。本製品を弊社スマートデバイス製品と共に使用することで、アプリへの通知や警報音の鳴動、照明などを制御することが可能です。また、不正な取り外しの検知や温度センサー機能も搭載しています。

※不正取り外し検知、及び温度センサー機能は今後のバージョンアップで対応予定です。

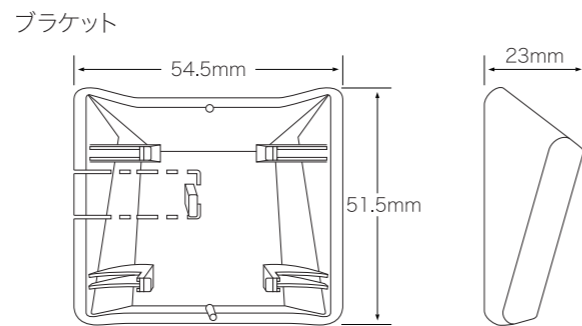
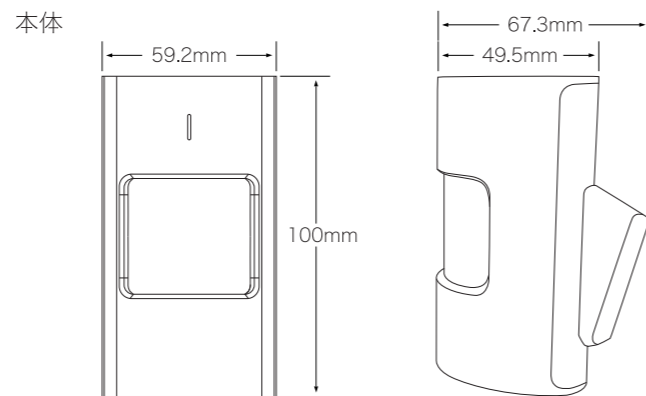
## 本体の構成

### 付属品

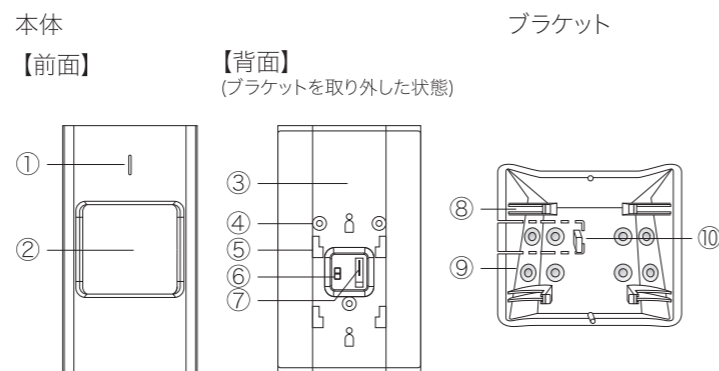


- ① 本体
- ② ブラケット(本体に取り付け済)
- ③ リチウム電池(本体に取り付け済)
- ④ シリアルナンバーステッカー
- ⑤ タッピングビス(M3/25mm) 4本
- ⑥ ドリルビス(M3.5/13mm) 4本
- ⑦ 両面テープ 1枚(壁面固定用)
- ⑧ 両面テープ 2枚(入隅固定用)

### 外形寸法



### 各部名称



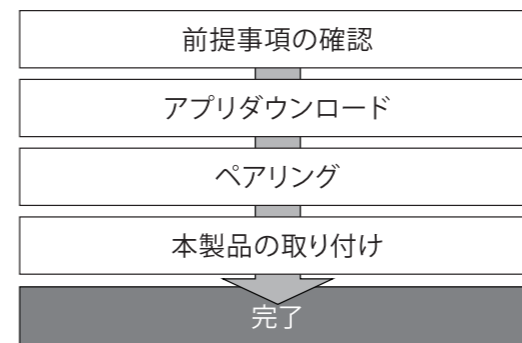
- ① LEDインジケータ
- ② センサーレンズ
- ③ 背面カバー
- ④ 背面カバー固定ビス(3カ所)
- ⑤ 本体固定用フック穴(4カ所)
- ⑥ 電源スイッチ
- ⑦ タンパーボタン
- ⑧ 本体固定用フック(4カ所)
- ⑨ ビス固定穴位置目安マーク(8カ所)
- ⑩ タンパー検出ピン

### 主な仕様(諸元)

寸法	H 100mm×W 59.2mm×D67.3mm (ブラケットを含む)
重量	本体110g (電池、ブラケットを含む)
使用環境	屋内用 ・動作温度範囲: -5~45°C ・動作湿度範囲: 5~90%
電源	リチウム電池 (CR123A, 3V)
消費電力	≤0.05mW
無線周波数	920MHz帯(独自規格)
センサー感知角度	水平方向 約90° / 垂直方向 約90°
センサー反応距離	最大約12m センサーの感知角度や反応距離は機器仕様上のものであり、設置場所や環境条件により反応距離が異なることがあります。

## 設置

### 利用開始までの流れ



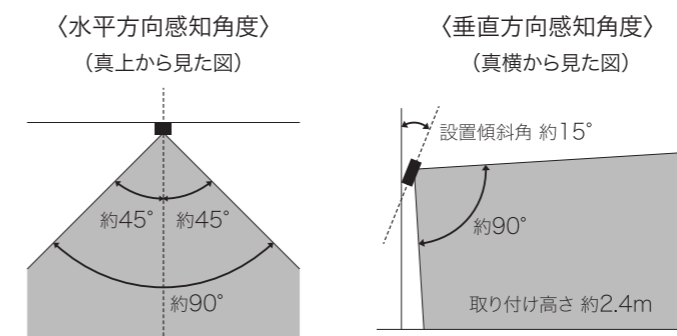
### 前提事項

本製品をご使用頂く前に以下の準備が必要です。

- インターネット回線のご契約 \*1
- 本製品と通信接続するためのゲートウェイ(Smart Station)の設置と使用できる状況であること
- 本製品に対応したアプリが動作するためのスマートフォン等の端末 \*2
- 別紙に記載の対応アプリのダウンロード

\*1 インターネット接続が可能なルーター機器が必要です  
\*2 動作環境については弊社ウェブサイトを参照ください

### センサーの感知範囲



- 推奨する取り付け高さは約2.4mです。
- 感知範囲をよくご確認の上、設置場所を決定してください。

### 〈感知精度について〉

本製品は、感知対象(人体)と室内の温度および位置の変化を検知します。感知範囲内に「人」がいても、以下のような場合には感知できないことがあります。

- ・「人」が静止しているとき
- ・室温が体温に近いとき
- ・太陽光が当たる場所
- ・「人」が人感センサーに向かって真っ直ぐに近づくとき

### アプリダウンロード

別紙に記載のQRコードまたはURLから対応アプリをダウンロードしてください。

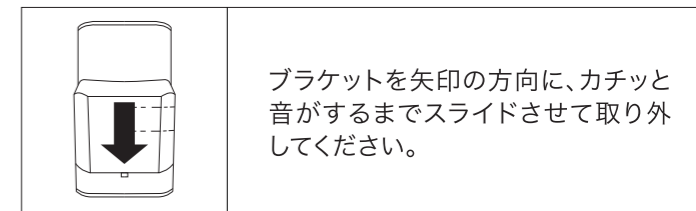
※アプリのご使用方法については、web上のアプリ使用マニュアルをご参照ください。

### 設置接続手順

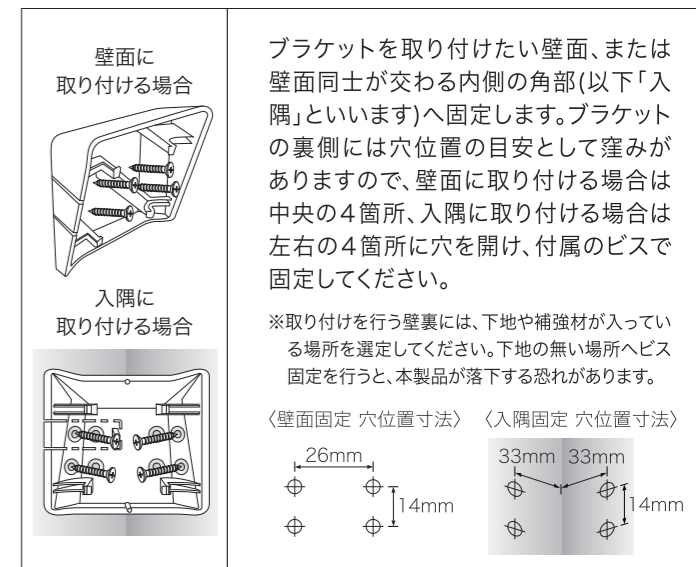
#### 1)ペアリング



#### 2) ブラケットの取り外し

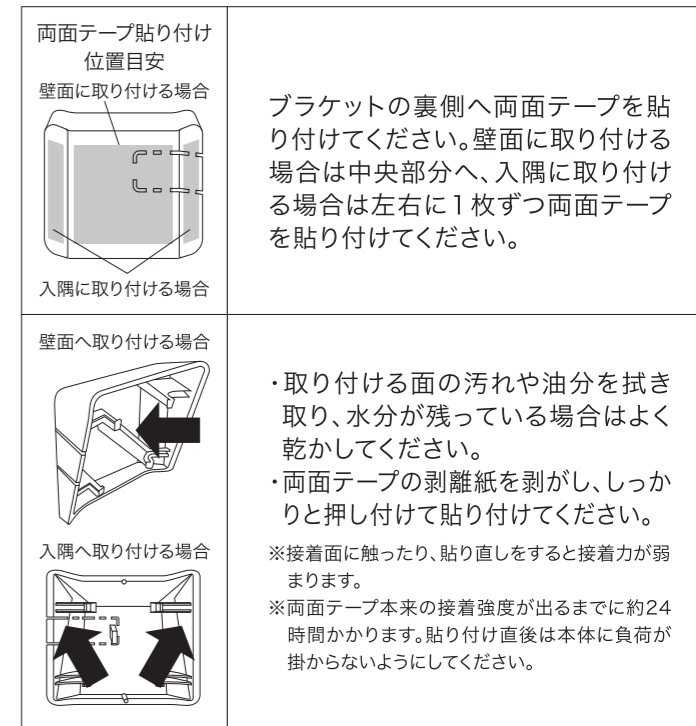


#### 3-1) ブラケットの取り付け(ビス固定の場合)

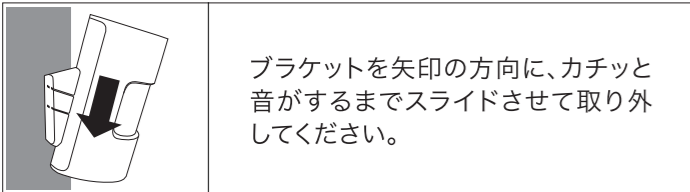


#### 3-2) ブラケットの取り付け(両面テープ固定の場合)

注意: 両面テープは長期間使用すると劣化し、製品が落下する恐れがあります。固定状態は定期的に点検し、劣化が見られた場合は直ちに両面テープを新しいものと貼り替えてください。



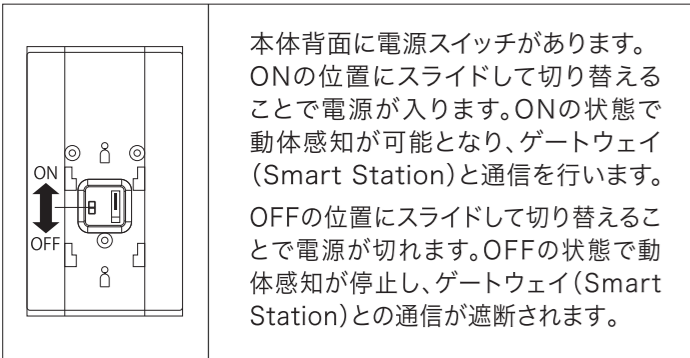
#### 4) 本体の取り付け



ブラケットを矢印の方向に、カチッと音がするまでスライドさせて取り外してください。

### 本体の操作について

#### ●本体電源のON/OFF



本体背面に電源スイッチがあります。ONの位置にスライドして切り替えることで電源が入ります。ONの状態では動体感知が可能となり、ゲートウェイ (Smart Station) と通信を行います。OFFの位置にスライドして切り替えることで電源が切れます。OFFの状態では動体感知が停止し、ゲートウェイ (Smart Station) との通信が遮断されます。

### LED インジケータについて

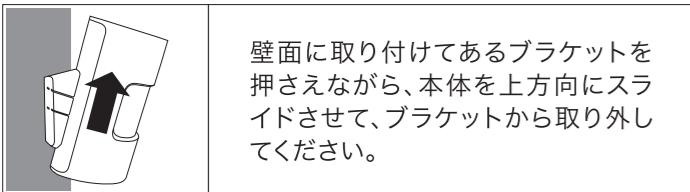
LEDインジケータは、下記の状態点灯します。

電源ON時	緑色でゆっくり(1秒おき程度) 2回点滅
ペアリングモード時	緑色で早く(0.5秒おき程度) 継続して点滅
ペアリング成功時	緑色でゆっくり(2秒程度) 1回点滅
ペアリング失敗時	赤色でゆっくり(2秒程度) 1回点滅
ブラケットの取り外し/取り付け時	緑色でゆっくり(1秒程度) 1回点滅
感知期間開始時	緑色でゆっくり(1秒程度) 1回点滅 (次に動体感知するまで消灯)
動体感知時	動体感知時 緑色でゆっくり(1秒程度) 1回点滅 (次の感知期間開始まで消灯)

### 電池交換について

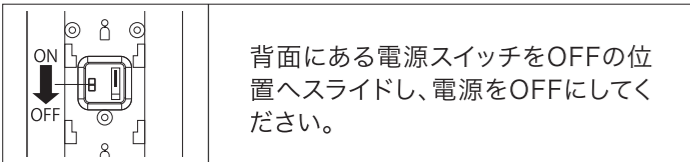
本製品が動体感知しない(本体のセンサーレンズ部に手をかざしても感知しない)場合や、電源ON時にLEDインジケータが点滅しない場合は電池が消耗している可能性があります。以下の手順で、速やかに新しいリチウム電池 (CR123A) へ交換してください。

#### 1) 本体の取り外し



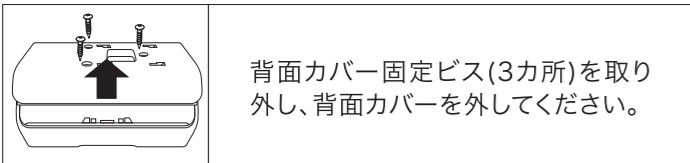
壁面に取り付けられているブラケットを押さえながら、本体を上方向にスライドさせて、ブラケットから取り外してください。

#### 2) 本体電源のOFF



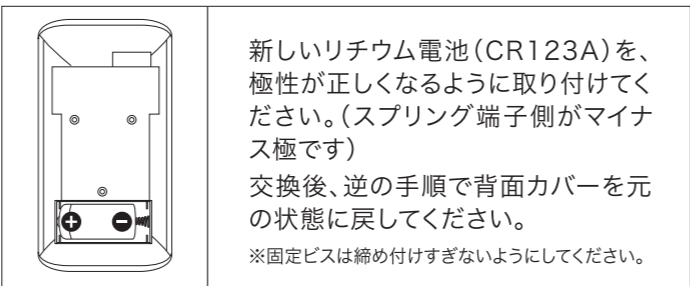
背面にある電源スイッチをOFFの位置へスライドし、電源をOFFにしてください。

#### 3) 背面カバーの取り外し



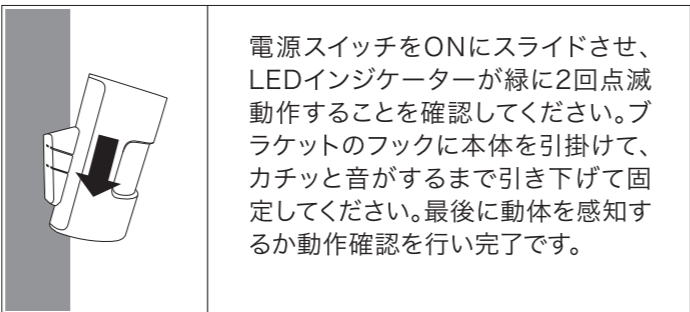
背面カバー固定ビス(3カ所)を取り外し、背面カバーを外してください。

#### 4) 電池の交換



新しいリチウム電池 (CR123A) を、極性が正しくなるように取り付けてください。(スプリング端子側がマイナス極です) 交換後、逆の手順で背面カバーを元の状態に戻してください。  
※固定ビスは締め付けすぎないようにしてください。

#### 5) 本体の取り付け・動作確認



電源スイッチをONにスライドさせ、LEDインジケータが緑に2回点滅動作することを確認してください。ブラケットのフックに本体を引掛けて、カチッと音がするまで引き下げて固定してください。最後に動体感知するか動作確認を行い完了です。

## 安全上のご注意 -必ずお守りください-

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

●次の表示の区分は表示内容を守らず、誤った使用をした場合に生じる危害や損害の程度を説明しています。

	<b>警告</b>	「死亡や重症を負う恐れがある内容」です。
	<b>注意</b>	「障害を負うことや、財産の損害が発生する恐れがある内容」です。

●お守りいただく内容を次の記号で説明しています。(次は図記号の例です)

	<b>禁止</b>	してはいけない内容です。
	<b>指示</b>	実行しなければならない内容です。

## 設置時に必ずお守りください

	<b>警告</b>	本製品を次のような環境に設置しないでください。 けが、故障、破裂、発火の原因となります。 ・屋外への設置 ・引火性ガスの雰囲気中での使用 ・ストーブ・火気に近い場所
		風呂場など、水分や湿気の多い場所に設置しないでください。 故障や火災、感電の原因となります。

	天井に設置しないでください。 落下して怪我や事故の原因となります。
--	--------------------------------------

## 注意

	万が一落下しても安全な場所へ取り付けてください。 本機を壁面に固定する場合は、取り付け状態により、落下して事故や損傷の原因となります。
	本製品の下に貴重品を置かないでください。 本製品の落下による機器の破損やトラブルに等については一切の責任を負いかねます。
	設置箇所へ固定する前に動作確認を行ってください。 本製品とゲートウェイ (Smart Station) の間に、鉄製の扉などの電波を通しにくい遮蔽物がある場合や、周辺が覆われている場合は、電波の到達距離が短くなり、正常に動作しない場合があります。
	両面テープで固定する際は、凹凸のある面に取り付けられないでください 取り付け面のクロス等に凹凸がある場合は、落下の恐れがあります。
	医療用電気機器を用いる場所に設置しないでください。 本製品からの電波が医療用機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。
	火災報知器などの自動制御機器の近くに設置しないでください。 本製品からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因となります。
	小さなお子様の手の届く場所に設置・保管しないでください。 部品を誤って飲み込んだり、けがなどの原因となります。

## 利用時に必ずお守りください

	<b>警告</b>	
		濡れた手で本製品に触らないでください。 感電する恐れがあります。
		本製品を分解・改造しないでください。 故障や破損、発火の原因となります。
		本製品を落下させたり、衝撃を加えないでください。 故障や破損、火災、感電の原因となります。

## 注意

	本製品を掃除する場合は柔らかい布を使用し、ベンジン、シンナー、ガソリンは使用しないでください。 本製品が変色、変形する場合があります。
	本製品を廃棄する場合は、各地方自治体の条例に従い処理をしてください。 条例の内容の詳細については、各地方自治体にお問い合わせください。

	本製品を使用しない時は、本体から電池を外してください。 電池を長期間入れたままにすると、液漏れを起こし故障の原因となります。
	誤動作しても問題のない用途で使用してください。 本製品は、確実な動作を保証するものではありません。設置場所、ご利用の環境に拠っては正しく動作しない場合があります。
	本製品の電池通電時に煙や異臭がする場合は、直ちに電池を抜き、使用を中止してください。 そのまま使用した場合、感電や火災の原因となります。
	機器の取り付け状態を定期的に点検してください。 固定状態は定期的に点検し、劣化が見られた場合は直ちに固定し直してください。落下して事故や損傷の原因となります。
	取り外す場合は壁面を傷めないよう注意してください。 本製品を固定する両面テープは粘着力が強力なものを使用しています。取り付け直しをする場合等は、両面テープの粘着剤が残ったり、壁面を傷めないようご注意ください。
	センサーレンズ部分を覆ったり、シールを貼ったりしないでください 動体を正しく感知できない場合があります。

## お取り扱い上のご注意

[本製品についてのお願]

- 本製品を次のような場所で保管や使用しないでください。
  - ・備品や可動する建具など
  - ・平らでない壁や、滑りやすく本製品を固定できない壁など
  - ・湯気、油污れ、ほこり、水分の多い場所
  - ・エアコンの風(温風・冷風)が、直接あたる場所
  - ・ストーブの温風が、直接あたる場所
  - ・白熱灯・遠赤外線を出す機器に近い場所
  - ・強磁界環境(電子レンジ)や磁石に近い環境
  - ・携帯電話など強い電波を発するものに近い場所
  - ・静電気が発生しやすい場所
  - ・太陽光など、強い光が直接あたる場所
  - ・小動物が感知範囲に侵入しやすい場所
- 本製品に強い衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- お手入れは乾いた柔らかい布(メガネ拭きなど)で拭いてください。
- 本製品に触れる前に、身近な金属(ドアノブやアルミサッシなど)に手を触れて、身体の静電気を取り除くようにしてください。身体などからの静電気は、本製品を破損させる恐れがあります。

[注意]

- 本製品は絶対に改造しないでください。改造した機器を使用した場合は電波法・電気通信事業法に抵触することがあります。
- 本製品は無線通信を使用しているため、混信や干渉により、意図通りに機能を使用できないことがあります。
- 本製品は無線機器のため、第三者が無線を傍受する可能性があります。
- 本製品は仕組み上、人以外(小動物等)の動きでも反応する場合があります。

●本製品のお取り扱い方法は以下のサイトをご覧ください。

サポートサイト  
URL:<https://support.space-core.jp/hc/ja>

●ご質問はアプリからお問い合わせください。

発行者：株式会社アクセルラボ